

日本語ボランティアフラッシュアップ講座 「あっという間に絵が描けちゃった」 ～易しい絵の描き方講座～を開催しました。

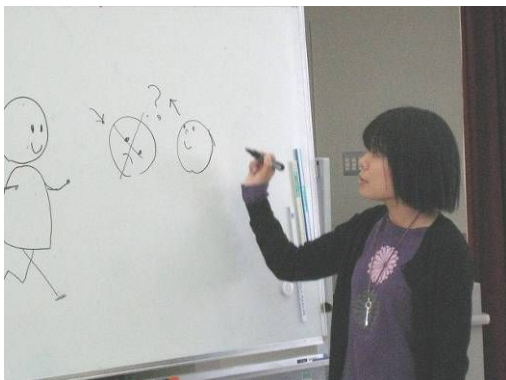


10月25日（日）牧田コミュニティセンターで、日本語ボランティアのブラッシュアップ講座を実施しました。今回のテーマは「絵の描き方」です。絵カード作成や、教室活動でうまくコミュニケーションが取れない場合に言語ではなく絵で伝えられたらより活動の幅が広がると思い企画しました。

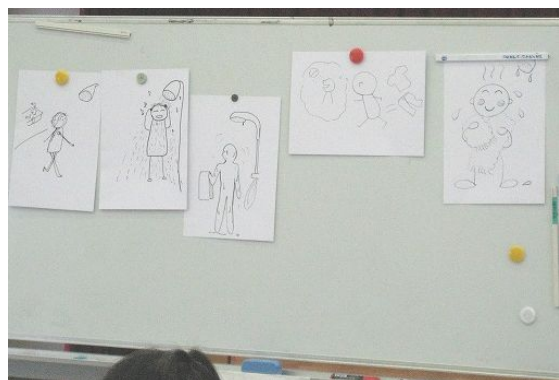
講師は、飯野高等学校応用デザイン科の山中 まい先生でした。

この講座では、美術のデッサンのような技法ではなく、よりシンプルに描くということで、ピクトグラム（携帯電話の絵文字のようなもの）の技法を学びました。トイレの記号から、男女の違いを分析したり、動物の特徴を考えて、絵に反映させたり、○△□を使い、表現する方法を学びました。また、人の表情や、年齢などを加味した描き方、動作の描き方など、コミックの要素を取り入れることで、表現できることも学びました。最後に、料理の作り方を絵だけで表現しました。

最初は絵を描くことに抵抗を感じていましたが、最後のほうはペンを走らせる面白さに参加者の皆さんは夢中になっていました。



頭を傾けると「分からない」になりますね。



シャワーを浴びます、浴びています、浴びました。